

## 2：ワクワクする欧米文学への招待

ばれっとカレッジ

ばれっとカレッジ:広島県,(社)教育ネットワーク中国との連携講座。

<b>概 要</b>	一度は読んでみたい欧米文学作品の名場面や名詩選を取り上げ、ワクワクする感動と一緒に味わい、その魅力に迫ります。ドイツの詩と音楽の世界、英文学の世界、フランス小説、アメリカ文学について6人の講師がワクワクする部分を紹介・解説し、作品の背景や作家の素顔、意外なエピソードについて語ります。作品が現代人に問いかけるメッセージについても読み解きます。	
<b>時 間</b>	①13時00分～14時30分, ②14時40分～16時10分	
<b>会 場</b>	広島県民文化センター・鯉城会館5F (広島市)	
<b>定員・対象</b>	50名・どなたでも	
<b>受講料</b>	4,000円	
1回	11/2 (土)	① <b>ドイツの名詩選と音楽</b> 文学研究科 教授 小林 英起子 ゲーテの詩と民謡から『野ばら』『すみれ』, ワクワクするような恋愛詩『月に寄せて』や『旅人の夜の歌』等を紹介し, 音楽も鑑賞します。ハイネのせつない恋愛詩や『ローレライ』, ロマン派の『菩提樹』等も解説し, 作品の魅力とエピソードもご紹介します。
		② <b>アレクサンドル・デュマ『三銃士』の世界</b> 文学研究科 准教授 宮川 朗子 19世紀のフランスで, 新聞小説として大ヒットし, その後演劇や映画に翻案されて世界的な人気を獲得した『三銃士』の誕生秘話や謎, そしてタイトルが示す数となぜか合わない四人のヒーローたちの冒険物語の魅力に迫ります。
3回	11/9 (土)	① <b>小説を読み解くワクワク感</b> 文学研究科 教授 松本 陽正 20世紀文学を代表する名作, アルベール・カミュ『異邦人』(1942)を取りあげます。この小説は一人称で書かれていますが, 一人称のナレーションによる効果を中心にお話しし, 小説を読み解く面白さ, ワクワク感の一端をご紹介します。
		② <b>アメリカ文学の醍醐味</b> 文学研究科 准教授 大地 真介 アメリカ文学を代表する三作品を取り上げ, アメリカ文学の特徴や楽しみ方をお教えます。紹介する作品は, ハーマン・メルヴィルの『白鯨』, マーク・トウェインの『ハックルベリー・フィンの冒険』およびヘンリー・ジェームズの『鳩の翼』です。
5回	11/16 (土)	① <b>こんな素敵な人に出会いたいーレッドフォードが似合うアメリカンヒーローとアメリカ文学</b> 文学研究科 教授 新田 玲子 ロバート・レッドフォードが演じたジェイ・ギャッツビーの真の魅力と, 現代アメリカ文学のアンチ・ヒーローとの意外な関係, 二十世紀の二つの世界大戦によってアメリカ社会がどのように変化していったかを, ご紹介します。
		② <b>文学を「理論」する一坪内逍遙と夏目漱石</b> 文学研究科 准教授 川島 健 文学理論。一見仲が良さそうにみえないふたつの言葉「文学」と「理論」は二十世紀のはじめにくっきます。なぜ文学理論は作られたのでしょうか, その理由を逍遙と漱石の外国文学との葛藤をとおしてみたいこうと思います。

**\* 講座内容に関する問合せは**

広島大学 文学研究科  
学生支援グループ

電 話：082-424-6613

メール：bun-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp